

官民研究開発投資拡大プログラム（PRISM）における量子技術領域の領域統括について

令和2年7月30日
ガバナリングボード決定

- 「官民研究開発投資拡大プログラム（PRISM）領域及び領域統括について」（令和2年6月25日ガバナリングボード決定）により、「量子技術領域」を設置し、新設する量子技術領域の領域統括については、新たに公募により採用することとされた。
- 令和2年6月29日から7月20日まで公募を実施した結果、2名の応募があり、公募要項に基づき、一次選考（書類審査）及び二次選考（面接）を実施した。
二次選考（面接）の結果、第一候補者として選出された 荒川 泰彦 氏を量子技術領域の領域統括として採用する。

以上